

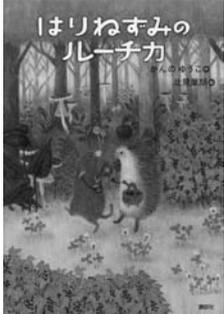
ブックステーションはびきのコロセラム ☎ 937-7210(火・木・金曜日 13:30~16:30) ブックステーション青少年児童センター ☎ 952-0032(月~土曜日 9:00~17:00)
古市図書館 ☎ 958-0050(水~日曜日 10:00~17:30)

読んでみませんか?

~新刊案内~

『はりねずみのルーチカ』

かんの ゆうこ/作 講談社



ルーチカは、もぐらのソルといっしょに、赤すぐりの実を摘みに森へやってきました。そこでふたりは不思議な少年に出会いますが...

『日本国勢図会2013/14』

矢野恒太記念会



図書館には、調べ物をするための資料がたくさんありますが、これはその代表のひとつです。数字から日本がわかるデータブックの最新版。

おはなし会

- 7月 7日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 7月10日(水) 東部図書館 10:30
- 7月13日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 7月14日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 7月20日(土) 陵南の森図書館 15:00
- 7月20日(土) 古市図書館 15:00
- 7月21日(日) 陵南の森図書館 11:00(小さい子向き)
11:30(少し長いお話を聞ける子向き)
- 7月27日(土) 羽曳が丘図書館 15:00
- 7月28日(日) 陵南の森図書館 14:00
- 7月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)
中央図書館 13:30

『おいしいよ!はじめてつくるかんこくりょうり』

ペヨンヒ/文 チョン・ユジョン/絵
かみや にじ/訳 福音館書店



お隣の国・韓国には、簡単にできておいしい料理がいっぱい。食べたいと思ったら、おうちの人といっしょに作ってみてね。

『ひとりぼっちの幸せ』

みつはし ちかこ/著
イースト・プレス



チッチとサリーの永遠の片思いのおはなし『小さな恋のものがたり』。その作者がつづる、自身と作品についてのエッセイ集です。

七夕まつり

日時 7月6日(土) 18:30~ 場所 丹治はやプラザ

夏休みおはなし大会

みんなが知っている楽しいおはなしのほか、こわ~いおはなしも登場します。

日時 8月3日(土) ①14:00~ ②15:00~
場所 LICはびきの2階 中会議室
主催 おはなしの森、市立図書館

今月の
休館日

7月31日(水)

※月末日を除き、図書館は日曜・祝日も開館しています。

サラダボール

七夕は年に一度、織姫と彦星が天の川を渡って会うことを許された特別な日とされています。

ではどうして、年に一度しか会うことを許されなかったのでしょうか。

機織り名人の織姫と牛飼いの青年彦星は共に働き者でしたが、結婚すると仲睦まじく河原でおしゃべりばかりして働かなくなりました。

いつまでも働かないために織り機は埃まみれになり、牛はやせ細ってしまいました。それを見かねた織姫の

父である天帝様が二人を引き離し、年に一度七月七日の夜にだけ天の川

を渡って会うことをお許しになったそうです。

さて、現代の私達を顧みるとどうでしょうか。日本人は働きすぎと言われて久しくなりますが、そうでなくとも仲睦まじく時を忘れて河原でおしゃべりする夫婦は少ないことでしょう。夫婦の間でも用事は携帯電話のメールでやり取りをして、家中で会話がないという話もよく聞きます。

インターネット、メール、携帯電話など、コミュニケーションツールと呼ばれる道具が年々増加するのに伴い、夫婦、家族の会話が減っていくのは滑稽であり、残念なこともあります。

相手の目を見て話すことのないメールは、いらぬ誤解を招かぬように直 接的表現ばかりになってしまい、日本語が本来持っている比喩や慣用句といった婉曲的な表現もどんどん使われなくなっているという話もあります。

織姫と彦星が年に一度だけ天の川のほとりでおしゃべりすることを許される七夕の日、私達も、たまにはメールなどのコミュニケーションツールを使わないようにして、夫婦、親子、あるいは友達同士で時を忘れておしゃべりに花を咲かせるのも良いのではないのでしょうか。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会